2023年度　事業計画書

特定非営利活動団体ともに生きる会このゆびとまれ

１　事業実施の方針

2025年に計画しているオフラインでのHandicap Music FESTIBAL開催。この目的は五所川原市を障がいのある人に優しくなること。今年度はこの成功のために知名度向上するための事業を行う

２　　事業の実施に関する事項（令和5年　4月　1日～ 令和6年　　3月　　31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事　業　内　容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額（千円）
その他目的を達成するために必要な事業	①　津軽鉄道金木駅でアコースティックライブ（春）	5/27	金木町	職員1名ボランティア３名	地域住民	70
	②　オンラインでHandicap　music FESTIVAL開催	8/12	自宅	ティア３名職員1名	全国国民	106
	③　津軽鉄道金木駅でアコースティックライブ（秋）	10月	金木町	職員1名ボラン	地域住民	129

(2)　その他の事業

定款の事業名	事　業　内　容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	支出見込額（千円）

（備考）

１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とする。

２　設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。

３　２は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

４　２の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、

従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに支出見込額をそれぞれ記載する。

5　２の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。

6　２の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び支出見込額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。